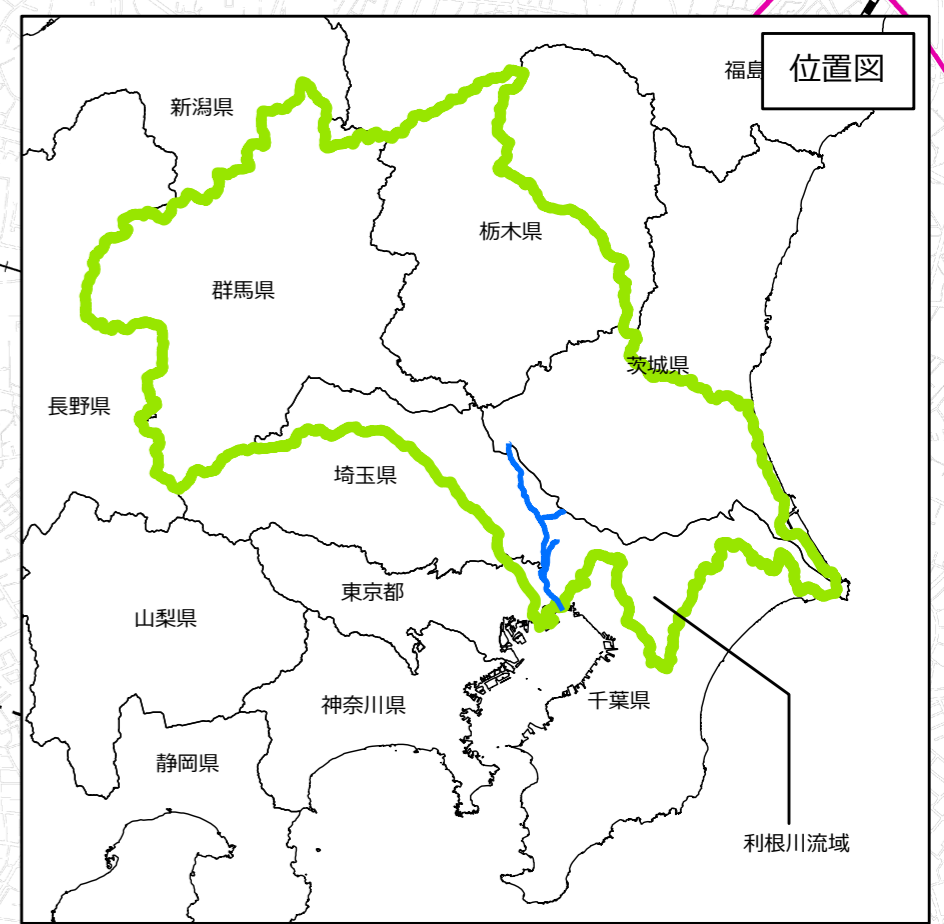
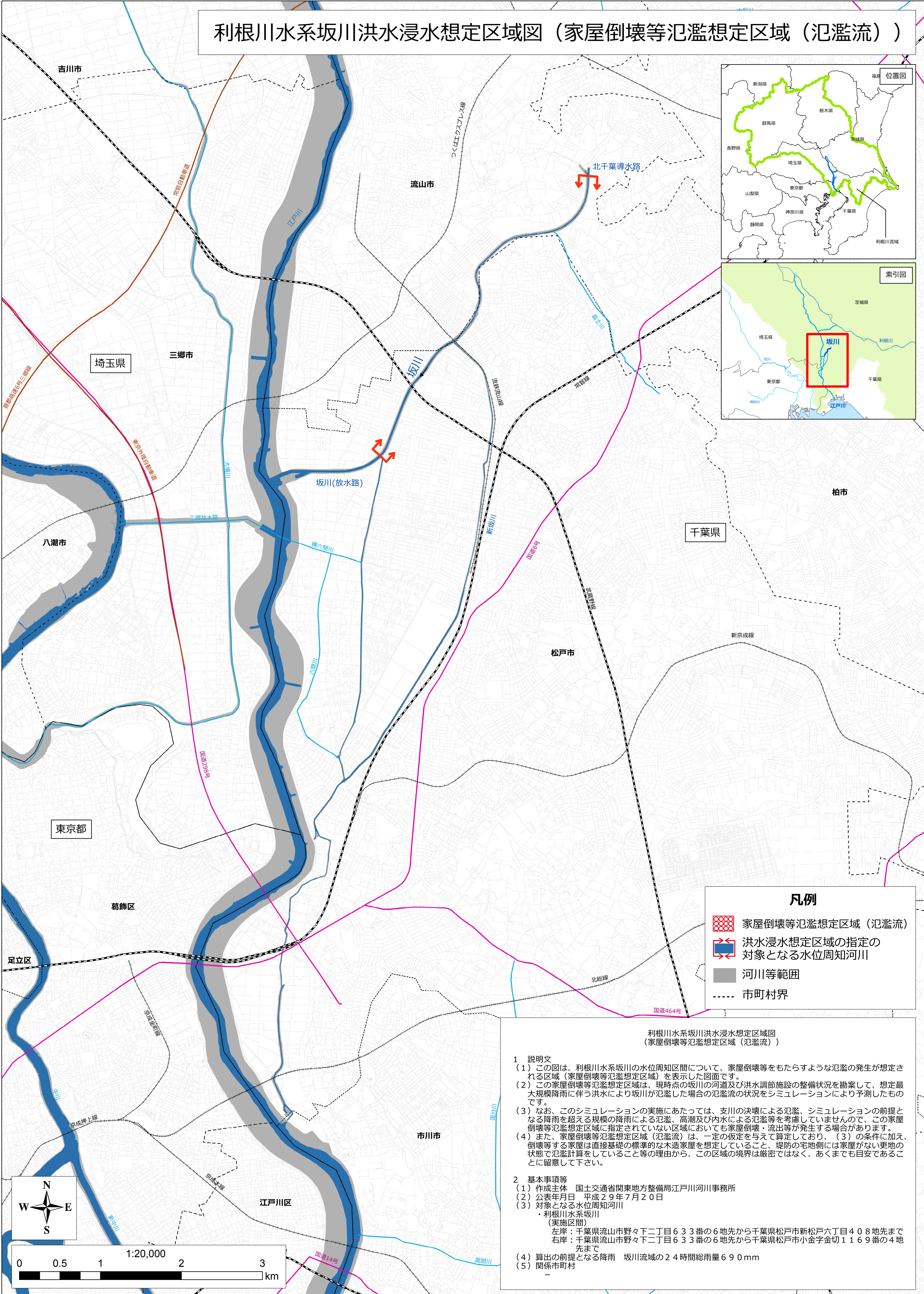


利根川水系坂川洪水浸水想定区域図（家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流））



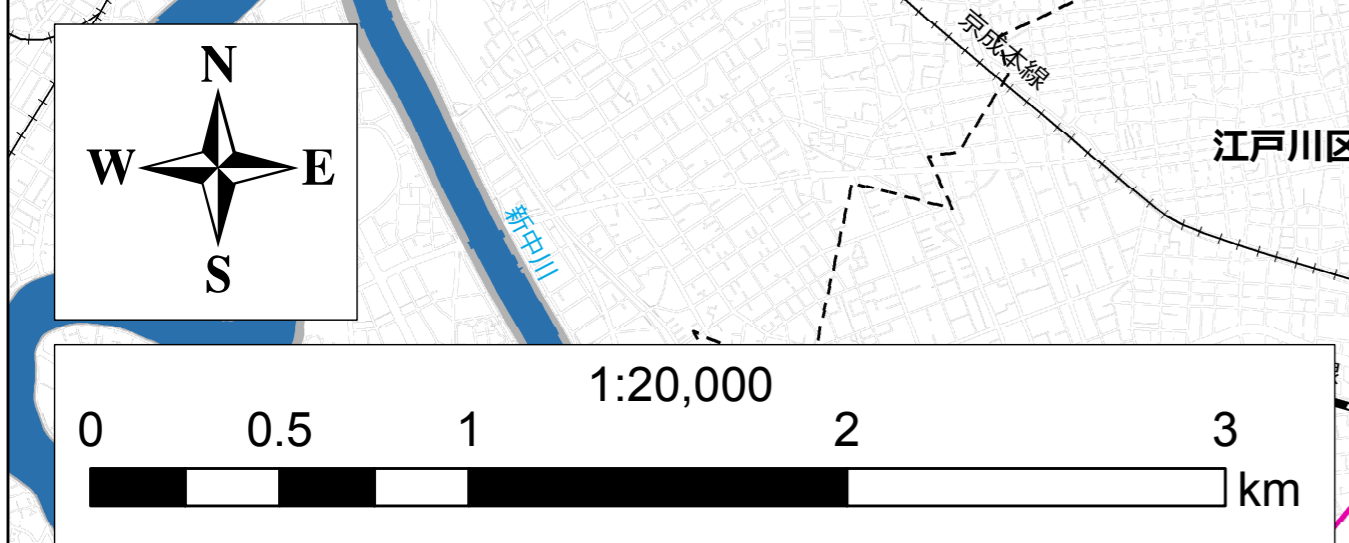
凡例

- 家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流）
- 洪水浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川
- 河川等範囲
- 市町村界

利根川水系坂川洪水浸水想定区域図
（家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流））

1 説明文
 (1) この図は、利根川水系坂川の水位周知区間について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域（家屋倒壊等氾濫想定区域）を表示した図面です。
 (2) この家屋倒壊等氾濫想定区域は、現時点の坂川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により坂川が氾濫した場合の氾濫流の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この家屋倒壊等氾濫想定区域に指定されていない区域においても家屋倒壊・流出等が発生する場合があります。
 (4) また、家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流）は、一定の仮定を与えて算定しており、(3)の条件に加え、倒壊等する家屋は直接基礎の標準的な木造家屋を想定していること、堤防の宅地側には家屋がない更地の状態で氾濫計算をしていること等の理由から、この区域の境界は厳密ではなく、あくまでも目安であることに留意して下さい。

2 基本事項等
 (1) 作成主体 国土交通省関東地方整備局江戸川河川事務所
 (2) 公表年月日 平成29年7月20日
 (3) 対象となる水位周知河川
 ・利根川水系坂川（実施区間）
 左岸：千葉県流山市野々下二丁目633番の6地先から千葉県松戸市新松戸六丁目408地先まで
 右岸：千葉県流山市野々下二丁目633番の6地先から千葉県松戸市小金字金切1169番の4地先まで
 (4) 算出の前提となる降雨 坂川流域の24時間総雨量690mm
 (5) 関係市町村



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。（承認番号 平29情使、第263号）